

HW038-2

硬化肉盛用MAG溶接ワイヤ

MH-13HS

■ 用途

PD555、HPM38などの耐食プラスチック金型、打抜金型、プレス金型の肉盛溶接。
フォーミングロール、バルブ、シャー、ポンチなどの硬化肉盛。

■ 特性

1. MH-13HSは高炭素13Cr鋼系のマルテンサイト系組織の溶着金属が得られる硬化肉盛用MAG溶接ワイヤで、自硬性が強く、溶接のままでHV500以上の硬さが得られます。
2. 溶着金属は耐熱・耐食・耐摩耗性が良好です。

■ 作業要領

1. 200℃以上の予熱とパス間温度の保持が必要です。

■ ワイヤの化学成分一例(%)

C	Si	Mn	Ni	Cr
0.32	0.35	0.35	0.20	12.5

■ 溶着金属の硬さ一例

試験条件	HV	HRC	HS
溶接のまま	500~560	49~53	66~70
600℃*2h→炉冷	330~350	33~36	46~50

■ 適正溶接条件(DCワイヤ+、パルス入り)

ワイヤ径mm	溶接電流 A	溶接電圧 V	ガス流量 $\frac{\text{L}}{\text{min}}$
1.2	70~110	20~30	Ar+20%CO ₂ 15~25

* 最少数量: 12.5Kg

被覆アーク溶接棒相当品 :KT-11CR
TIG溶接棒相当品 :MHP-13T